

# 仏ってなんなん？

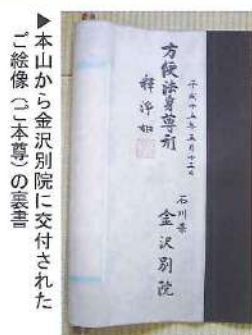
—仏さまと歩む暮らし—

## 第3回 ご本尊とお脇掛け②

本願寺第八代住職の蓮如上人は、他流（真宗以外の仏教）には、「名号より絵像、絵像よりは木像」と、云うなり。当流には、「木像よりはえぞう、絵像よりは名号」と、いうなり。

（蓮如上人御一代記聞書『真宗聖典868頁』）  
と言われました。浄土真宗のご本尊を形（方便法身の尊形）に表すと、木像と絵像と名号に分けることができますが、これは優劣を問題にしているのではありません。私たち一人ひとりが、形に表わされたそれぞれの仏さまを「縁」として「本心に尊いこと」に気が付いていくことの大切さを述べています。そして、私たちの一番身近には、各自が口で称えるお念仏「南無阿彌陀仏」があります。

私たちは、日頃、我儘で自分中心に生き、いのちの尊さを忘れていくことが多いのではないのでしょうか。お内仏に向かい、合掌し、「南無阿彌陀仏」と念仏を称えることで、阿彌陀如来を意識し、願いにふれ、そのはたらきによって「本心に尊いこと」は何かを確かめていく縁をいただくのです。私たちは如来に照らされて、本当の自分の姿に気付かせていただき、自分に出あうことができるのです。お内仏は、ご本尊を中心とした生活の大切さを私たちに示唆しているのです。



▲本山から金沢別院に交付された  
（絵像（上本尊）の裏書）

※ご本尊の裏書には「方便法身尊形」と書かれています。「方便」は、インドの「接近する」「到達する」という意味の動詞に由来する言葉です。法身（真理）のはたらきを私たちが意識し、お浄土に向かって歩んでいけるように表わされているのです。

### 「仏ってなんなん？」

仏事や名号（南無阿彌陀仏）、仏具の意味など、問われたことはありませんか？  
「仏ってなんなん？」では、毎年6回（予定）にわたり、これまで当たり前にしていたことを学びなおし、「私にとって仏とは何か」を尋ねていきます。

（編集）

## 教区御遠忌法要に向けて

### 宗祖流罪の路を辿る①

金沢教務所長・金沢別院輪番 高来敬和



真宗本廟（御影堂）から

大津へ

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、延期になりました「金沢教区宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要」も、現在あらたに計画が進められています。そして2023年には、真宗本廟（東本願寺）において「宗祖親鸞聖人

御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」が厳修されます。

「コロナ禍」とも言われる社会状況にあって、宗祖の二大法要をいただくに当たり、私に何かできることはないかと考えました。そこで、親鸞聖人流罪の路を辿ること、を思い立ちました。京都から越後までを連続して歩くことはできませんが、仕事の合間に歩みを進めてまいります。

今年3月13日に歩み出しました。まず、真宗本廟の両堂にお礼を遂げ、宗祖が師法然と出遇った安養寺（吉水草庵跡）を訪ね、旧東海道を進み、小関（京都と大津の間にあつた関所）越えをして、大津に至りました。



## 門徒会や講演会等にご活用ください。

### ▼ホール（金沢真宗会館）



### ▼会議室（金沢真宗会館）



※その他の部屋もございます。  
詳細は金沢別院（☎076-261-6432）までお尋ねください。

## 東別院聞法会 公開講演会 中止のお知らせ

6月13日（日）に予定していましたが、東別院聞法会・金沢真宗学院同窓会共催の「公開講演会（講師 荒木範夫氏）」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止とさせていただきます。ご理解賜りますようお願いいたします。

東別院聞法会  
金沢真宗学院同窓会

## 同朋学習会

「正像未和讃」をみんなで読みましょう！  
日時 6月16日（水）午後1時半～  
会場 金沢真宗会館ホール  
講師 木越 樹氏  
（第11組 光専寺前住職）  
講題 親鸞聖人の晩年に聞く  
持ち物 念珠・勤行本・真宗聖典  
参加費 500円  
主催 金沢教区防守会

## サンガ茶話会

日時 7月1日（木）午後3時～  
会場 金沢東別院 真宗会館  
「いろいろの間」

## 心の相談室

日時 6月26日（土）午後3時～  
会場 金澤表参道  
【毎月第4土曜日】  
金沢東別院前「いちよう館」  
問合せ 金沢教務所まで  
☎265-15191